

進む勇氣, 立ち止まる勇氣, そして, 引き下がる勇氣

誰かによって切り開かれた道を, 進んで行くことは, 困難なことではない。ただ, その道が足で踏み固められただけの細いものであったとしたら, 1人で進んでいくには, かなり勇氣がいる。また, 道が先に伸びていたとしても, 霧に包まれたような不透明な状態であったなら, 不安が先に立ち, 足が前に出ない。

道らしき道がない所を進んで行くためには勇氣がいる。しかし, その勇氣は, 明確な目的と, それを実現するための十分な戦略の上に成り立つ。それがなければ, 草むらに隠れた穴に落ちたり, 潜んでいる毒蛇にかまれたりすることになる。

進もうとする先に道ができ上がっていないので, 危険が待ち構えているかもしれない。進むときには, 細心の注意が必要となる。安心して進むためには, 危険を予知する能力を高め, 危険を予知したら, 立ち止まることも考慮しなければならない。立ち止まるにも, 勇氣が必要である。

また, 色々な理由で前に進めなくなった場合, 一旦, 引き下がることも重要である。引き下がることを伝えると, 一緒に進んでいるスタッフは動揺する。「どうして引き下がるのですか!!」と, 詰め寄られるかもしれない。しかし, 前に進むことをあきらめて, 撤退するのではない。再び前に進むチャンスを待つのである。面子にこだわり, 無理をしてエネルギーを使い果たすことだけは避けたい。目的達成のためには, 引き下がる勇氣, それが大切である。前に進もうとしない限り, 立ち止まる勇氣と引き下がる勇氣は不要である。

以上のことを, 「薬剤師の業務展開」に当てはめてみる。目の前には「草木に覆われた荒れた土地」が広がっている。前に進もうと思う者は, 明確な目標と, それを実現するための具体的な戦略を, 一緒に進むスタッフにわかりやすく示さなければならない。後方から「前に進め!!」とだけ怒鳴っても, 道はできない。

さて, あなたは, 明確な目標と具体的な戦略を持ち, 先頭に立って前に進む勇氣を持っていますか?

古川裕之
山口大学大学院教授
同医学部附属病院薬剤部長

あなたのエッセイで巻頭を飾りませんか?
実務薬剤師の皆さんのご投稿をお待ちしております

【応募期間】随時 【文字数】800字以内 【記載事項】ご施設名, お名前(実名で掲載させていただきます)
【お問い合わせ・応募先】E-mail: pt-info@medical-tribune.co.jp

..... 今月の数字

4

パーキンソン病は, 振戦, 固縮, 寡動, 姿勢反射障害を4徴とする疾患である。L-Dopa療法の導入によりパーキンソン病の予後が劇的に改善されたことで, 近年では運動症状のみならず, 精神症状などの非運動症状も注目されている。

(p.23参照)



在宅活動アドバイザー直伝! これがホントの在宅活動

在宅患者に多い疾患と 訪問指示をもらうには?

臨床講座

パーキンソン病

薬の個性がみえる新薬解説
高リン血症治療薬 リオナ錠

涙の治験物語
プロトコルで計画的に

ホームファーマシストへの道
新たな目標

医薬品適正使用情報 DI

ザクラス配合錠について | 武田薬品工業株式会社

懸賞募集

詳細はp.22をご覧ください!